

Yell

～絆を深めて Keep Smile～

第144号 令和3年3月1日（月）

オンライン学活、担任の先生とつながって、うれしさ100倍！



「あなた達はよく頑張ってきたねえ。」

社会科の出水先生の授業を見ると、必ずこのように温かい言葉が聞こえます。人と人との触れ合いの中で生まれた幸福感は、物で得た幸福感よりもとても大きいのだそうです。

出水先生は、5年生の時から毎時間、こうして子ども達が幸せになれるように、と願いながら心温まる授業をしてくださいました。とてもありがたいことです。



「〇〇との出会いで私は変わりました。」

国語科の学習では、スピーチの取組をしています。その際、子ども達がスピーチに使うのが座右の銘。担任や担当の先生、友達、あこがれの選手など様々。未来の世界に向かって羽ばたく姿を学級の友達の前で堂々と伝えます。



「何度も練習を重ねて上手になったね。」

担任の先生の温かい言葉が体育館に響き渡りました。できなかった過去ではなく、新しい形でできることを模索してき1年間。こうやってソーシャルディスタンスを保つことで、合奏もできるようになりました。

卒業まで、残り12日。今、この一瞬に感謝の気持ちを持ち、思い出作りに励んでいきます。

6年生にとって、少しでも心に残る集会を目指しています。



いよいよ今週末に「6年生を送る会」があります。5年生の子ども達にとっては、大忙しの1週間になります。この時間は、各学級で呼びかけや出し物の練習をしていました。一生懸命声に出して呼び掛けている様子が伝わってきました。



途中、リコーダーで演奏するシーンがあるのでしょうか。リコーダーを吹く直前には、さっとマスクを下ろし、吹き終わるとすぐに戻す光景も当たり前になってきました。常に感染対策をしながら、最高の形で6年生を送る準備を進めています。



今年度、6年生を送る会は一部オンラインで開催します。5年生の子ども達にとっては、例年以上の準備が必要になり、その分準備が大変です。けれども持ち前の明るさと優しさを十分に発揮し、日々一生懸命な5年生。きっと本番も、6年生の心に響く集会をすることでしょう。

今、この一瞬にありがとう！

とうとう3月になりました。コロナ禍で迎えた学年末。休校に始まり、分散登校、そして数多くの行事の中止や変更。

子ども達にとっても、多くの負担を強いられた1年間でした。しかし、ホームページにも掲載しましたが、得るもののほうが多い1年だったのではないのでしょうか？

特に6年生にとっては、大切な時期。目に見えないけれど、手にした多くの心の財産。今週は、たくさん見つけられるように応援していきたいと思います。今週もよろしくお願いします。